

第11回こども・みらい・サポート事業実行委員会のあゆみ

回	日時	場所	参加人数	決定事項及び協議内容
第1回	H22.7.10	バルトピア やまぐち	20人	<ul style="list-style-type: none"> ・役員の決定 実行委員長 杉山 智洋 副実行委員長 平田 拓也 吉田 幸平 事務局 局長 後藤 利幸 局次長 小山 貴弘 その他の係 必要に応じて決定する。 ・運営方法 宿題形式で行う。 議事録は作成する。 ・事業の開催時期 平成23(2011)年7月17日(日)を中心日とする。 ・今後の実行委員会の日程 平成22年12月までは、毎月第3土曜日に開催。
第2回	H22.8.21	バルトピア やまぐち	16人	<ul style="list-style-type: none"> ・規約の制定。 ・第10回こども・みらい・サポート事業の報告 ・開催日時の確認。 ・事業内容の検討。 3つの班で話し合い。「ものづくり」「スポーツ等体験」「文化体験」等話し合う。
第3回	H22.9.18	バルトピア やまぐち	9人	<ul style="list-style-type: none"> ・事業内容の検討。 ①非日常的な遊び ②何も無いところで思いっきり遊べる遊び ③楽しい遊び という観点から「水鉄砲」を使った遊びを事業内容にすることに決定。 ・交流会の開催。
第4回	H22.10.16	バルトピア やまぐち	11人	<ul style="list-style-type: none"> ・事業内容について 事業の主旨(コンセプト)に沿った形で行うために再検討を行う。 ①事業期間は、一泊二日に変更。 ②水てっぽう遊びの水てっぽうは自作。 ③地域、関係団体と連携した事業にする。 ・実行委員会の運営方法の変更 事業内容により班編成を行い、班ごとに内容を協議していく。
第5回	H22.11.20	バルトピア やまぐち	15人	<ul style="list-style-type: none"> ・事業内容の再検討について 中国地方会長及び中国地方委員会観察官から提案及び所感を聞く。 テーマについてブレインストーミングを行う。 仮テーマを「非日常の体験!世代間の交流!」とする。 日程について再確認 ○日程は、一泊二日 ○対象は、小学1～6年生 ○事業内容は、水てっぽうを中心に事業主旨を達成できるもの。 ・開催場所の選定 候補地として4施設。 ①山口徳地青少年自然の家 ②アクトビレッジおの ③山口県セミナーパーク ④周南文化の里 丸太村 次回実行委員会までに担当者による視察を行う。
開催候補地 視察	H22.12.3	候補地 4施設	2人	<ul style="list-style-type: none"> ・開催候補地4施設を山口県BBS連盟会長及び副実行委員長で巡回。
第6回	H22.12.26	バルトピア やまぐち	13人	<ul style="list-style-type: none"> ・開催場所について 第1候補地 アクトビレッジおの 第2候補地 山口徳地青少年自然の家 ・部門別での話し合い 総務部門 … 事業全体に関することを担当 報告 参加者の定員 40～50名。 県と開催市に後援依頼を3月5日以降に行う。 1日目の昼食は、更女にお願い。 2日目の朝食はホットドック。 部門会議の報告書の様式を作成する。 行動はすべて班行動とする。 イベント部門 … イベント内容に関することを担当 報告 1日目 水てっぽうを行う。講師を呼び遊び方を習う。 2日目 水てっぽうを使った宝探しを行う。 雨天時の対応として体育館で水てっぽう(可能ならば) 意見 カヌーを使ったイベントは考えないのか。 レクリエーション部門 … レク活動に関することを担当 報告 アイスプレーキング 猛獣狩り

回	日時	場所	参加人数	決定事項及び協議内容
				<p>こども同士が打ち解けるような内容で。 夜レクは、頭を使うレクを行う。 レクのボリュームが少ないので、考えてほしい。</p> <ul style="list-style-type: none"> • その他事項 実施要領を2月中旬までに作成する。 「水てっぽう」を行う理由は？ 考えてくること。
第7回	H23.1.15	バルトピア やまぐち	17人	<ul style="list-style-type: none"> • 各部門で話し合いを行う。 ○総務部門 山口県、宇部市及び近隣市の後援を3月中に依頼する。 ○イベント部門 水鉄砲から離れて、地域特有のものでもう一度考えた。 「手すき和紙」「水鉄砲」「宝探し」「竹細工」の候補が出た。 この4つの要素をまとめていく。 ○レク部門 午前レクは班交流を目的。名刺づくりを予定。 夜レクは交流を目的。キャンプファイヤー？ • 全体会 事業の行動はすべて班行動で行うのか？ ⇒基本単位として班の編成を行う。イベントやレクの活動を制約するものではない。 イベント内容が決まらないためレクの位置づけが難しい。 ⇒イベントのみが今事業ではない。レクも大切な事業の一つである。 レクがイベントの付録というわけではない。
運営委員会	H23.1.27	バルトピア やまぐち	10人	<ul style="list-style-type: none"> • イベント内容について 1日目は『竹細工』 2日目は『紙すき体験』 • 宇部市で行うのはなぜ？ バイオマス関連事業を推進している。 小野地区は紙すきを伝統技術として継承している。 • テーマとコンセプトについて 『日常からの再発見』『集団への貢献（個々の役割を自身で考える。）』『不便さを楽しむ』『何かを表現する』『感謝』『自立と共生』『親の大切さ』をキーワードにし文章を作成する。
後援依頼	H23.2.15	山口県庁 宇部市役所	3人	<ul style="list-style-type: none"> • 後援依頼のあいさつに回る。 山口県、山口県教育委員会、宇部市、宇部市教育委員会、宇部地区保護司会事務局（宇部市社会福祉課）
運営委員会	H23.2.15	バルトピア やまぐち	15人	<ul style="list-style-type: none"> • 1日目のイベントについて 竹細工（90分）、宝探し（90分） 竹細工は食器づくりと遊べるもの。 食器（皿、はし、コップ） 遊べるものは「飛ぶもの」で講師と一緒に考える。 宝探しは、食材を探す。 • 2日目のイベントについて 紙すき体験 はがきやコースターなどの案が出るが…。 • 世代間の交流（講師）について イベントの内容を一方向的に決めるのではなく、講師と一緒に決めたいほうがいいのか？ 竹細工の講師の候補（団体、個人）を探してくる。
第8回	H23.2.20	アクトビレッジおの	18人	<ul style="list-style-type: none"> • 実施要綱の承認について 一部修正をする方向性を確認し、仮承認した。 • 収支予算の承認について 参加費等の一部修正を確認し、仮承認した。 • 工程表の承認について 概ねの目安として確認した。 • 施設の見学 • 紙すきを実際に体験した。 ミキサーで負傷者が出た。危険がどこに潜んでいるか改めて認識した。数針縫合したが大事には至らなかった。
中国地方 BBS連盟 理事会	H23.2.27	中国地方 更生保護 委員会		<ul style="list-style-type: none"> • 実施要綱の承認について 一部を修正することで承認した。 • 収支予算の承認について 一部を修正することで承認した。 • その他意見 中国地方管内の参加動員はあるのか？ 道具類をそろえるのにお金がかかると思う。 7月16日（土）の準備の日の日程は？ 詳細を早く詰めてほしい。

回	日時	場所	参加人数	決定事項及び協議内容
日本BBS連盟 理事会	H23.3.5	バルトピア やまぐち	45人	日本BBS連盟役員へのプレゼンテーション ・実施要綱の承認 ・収支予算の承認
第9回	H23.3.6	バルトピア やまぐち	28人	・事業の名称の決定 大きな発見！小さな発見！ ～いつもとちがう“くらし”と“なかま”～
運営委員会	H23.3.13	湯田地域 交流センター	5人	・竹細工について ・紙すきについて
運営委員会	H23.3.16	バルトピア やまぐち	8人	・竹細工について ・紙すきについて ・キャンプファイヤーについて
後援依頼 提出	H23.3.18		1人	山口県、山口県教育委員会、宇部市、宇部市教育委員会へ後援依頼提出
第10回	H23.3.20	バルトピア やまぐち	18人	・プレ大会の日程について ・参加者の募集について ・当日のライブプロについて ・募集中のポスター、パンフについて
運営委員会	H23.3.27	バルトピア やまぐち	7人	・キャンプファイヤーについて ・班分けレクについて
第11回	H23.4.10	アクトビレ ッジオの	22人 うち 保護司1名 更生女3名	・募集要綱等について ・キャンプファイヤーについて ・地元保護司会及び更生保護女性会への役割の依頼について
第12回	H23.5.8	バルトピア やまぐち	14人	・プレ大会について プレ大会の規模、スタッフの割り当て
第13回	H23.5.21	バルトピア やまぐち		・募集要項について ・プレ大会のタイムスケジュール、準備品の確認。
プレ大会	H23.6.4 H23.6.5	アクトビレ ッジオの	47人	・岩国市、広島県からこどもの参加者15名。
募集チラシ 配布	H23.6.16 H23.6.17			・学校担当保護司が、担当校へ持参し、趣旨等を説明し依頼。
第14回	H23.6.19	アクトビレ ッジオの	21人 うち 保護司3名 更生女4名	・保護司、更生保護女性会への役割依頼の確認。 ・プレ大会の反省。 ・参加者募集を保護司へ依頼したことの報告。
応募用紙 回収	H23.6.28 H23.6.29 H23.6.30			・応募総数318名
第15回	H23.7.3	バルトピア やまぐち		・参加者の抽選、決定。 ・タイムスケジュール、準備品及び人員配置の確認。
参加決定 通知書 発送	H23.7.5		48人	・抽選の結果、当選者（参加者）へ当選通知書をはがきにより発送。
落選者 抽選結果 発送	H23.7.11		270人	・当選者を除くすべての応募者へ抽選結果とお礼をはがきにより発送。
第16回	H23.7.10	バルトピア やまぐち		・タイムスケジュールの最終確認。 ・事前説明会の内容、保険の加入、地連内会員の旅費について ・ハンドブックの内容確認。
本大会	H23.7.16 H23.7.17 H23.7.18	アクトビレ ッジオの	延べ 172人	・こども45名、BBS会員91名、保護司6名、更生保護女性会30名の 〇7月16日（土） 開村式、会場下見、準備、テント設営、事前説明会、交流会 〇7月17日（日）

回	日時	場所	参加人数	決定事項及び協議内容
				開会式、オリエンテーション、レク活動、昼食（更女の手作り弁当） 竹細工、飯ごう炊さん、キャンプファイヤー、夜間巡回 ○7月18日（月・海の日） 朝食（ホットドックづくり）、紙すき体験、レク活動、 昼食（更女の手作りオードブル）、手紙作成、閉会式、後片付け、 閉村式
第17回	H23.7.23	パルトピア やまぐち	11人	<ul style="list-style-type: none"> ・今後の計画（紙すきの手紙の送付方法、報告書の作成など） ・こどものアンケートの集計結果
第18回	H23.8.27	惣野旅館	20人	<ul style="list-style-type: none"> ・報告書の作成について（発行目安、工程、掲載内容など） →事務局が素案を作成することにする。 ・反省会の開催
第19回	H23.9.24	パルトピア やまぐち	13人	<ul style="list-style-type: none"> ・報告書の作成について（役割分担の決定） ・紙すき手紙等を封筒詰めし発送準備。
手紙の発送	H23.9.30			・紙すき手紙、お礼状、集合写真、BBS会員からのメッセージカードを 郵送。
第20回	H23.10.29	パルトピア やまぐち	11人	<ul style="list-style-type: none"> ・報告書の進捗状況、内容の確認。 ・次年度以降の事業の取扱いについて
第21回	H23.12.3	パルトピア やまぐち	11人	・報告書の進捗状況、内容の確認。（原稿の最終締切日の確認）

☆ここに掲載してあるものは、実行委員会に関することのみで、このほかにも各部門、班及びその他たくさんの会議を行いました。